

### 「PF ニュース」からのお知らせ

平成 24 年度からの PF-UA の発足に伴い、PF ニュースはウェブが主体となりましたが、引き続きご愛読を賜り感謝致します。今後も新しい企画記事の連載など誌面の充実につとめ、PF ニュースをより魅力あるものにしていきます。PF ニュースウェブページには、冊子版では白黒となっている図等もオリジナルのカラーのものを掲載しています。ウェブ版もお楽しみ頂ければと思います。

ウェブ掲載時にはメールでお知らせするシステムも運用しています。希望される方は、どうぞ登録下さい。PF ニュースウェブページにフォームを掲載しています。

PF ニュース編集委員一同

### 投稿のお願い

#### 【最近の研究から】

PF で行われた実験、研究の成果をお寄せ下さい。

#### 【建設・改造ビームラインを使って】

特にビームラインの改良点、他のビームラインとの比較、要望等を是非お聞かせ下さい。

#### 【ユーザーとスタッフの広場】

PF での実験の成果等が認められ受賞された方、海外放射光施設に滞在、訪問された方、国際会議等に参加された方、修士論文等、どうぞ投稿下さい。また PF に対するご意見等がありましたら是非ご投書下さい。

詳細は事務局または PF ニュース HP をご覧下さい。

### 宛 先

〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1  
高エネルギー加速器研究機構  
物質構造科学研究所 放射光実験施設内  
PF ニュース編集委員会事務局  
TEL : 029-864-5196 FAX : 029-864-3202  
Email : pf-news@pfqst.kek.jp  
URL : <https://www2.kek.jp/imss/pf/pfnews/>

### 編集後記

私が初めて KEK で実験を行ったのは、14 年あまり前、大学院生だった頃です。超伝導低温工学センターにおいて、RI 線源から放出される陽電子を用いた実験を 5 年間行いました。以来、線源ベースの装置を使った実験を各地で続けていましたが、5 年前から、低速陽電子実験施設 (SPF) にて加速器で生成される陽電子を用いた実験をしています。RI 線源と異なり短パルス・高強度の陽電子が得られるという特色を活かして、研究を進めています。

2 年前に PF ニュース外部編集委員の末席に加えていただき、今号で任期満了となります。40 周年という節目に PF ニュースに関われたことを大変うれしく思います。PF ニュースの大きな魅力の一つは、異分野の研究に誌上で気軽に触れられることだと感じています。2 年間の編集作業をとおして、さまざまな研究分野の記事を興味深く読ませていただき、よい経験をさせていただきました。異分野交流という観点では、海外現地開催の国際会議参加報告記事が復活するなど、この 1 年で対面での交流が本格的に再開されてきた印象があります。今後は一読者として PF ニュースの発行を心待ちにしつつ、対面も含めた異分野交流・融合を楽しみながら、研究を続けていきたいと思ひます。(A.I.)

### \* 2022 年度 PF ニュース編集委員 \*

委員長	木村 正雄	物質構造科学研究所		
副委員長	石田 明	東京大学大学院理学系研究科		
委員	井口 翔之	京都大学大学院工学研究科	岩野 薫	物質構造科学研究所
	宇佐美徳子	物質構造科学研究所	加藤有香子	産業技術総合研究所
	木村 信治	ENEOS (株) 中央技術研究所	坂本 祥哉	東京大学物性研究所
	篠崎 彩子	北海道大学大学院理学研究院	高木 宏之	加速器研究施設
	中村 顕	学習院大学理学部生命科学科	野澤 俊介	物質構造科学研究所
	引田 理英	物質構造科学研究所	菱田 真史	筑波大学数理物質系化学域
	松垣 直宏	物質構造科学研究所	望月 出海	物質構造科学研究所
事務局	高橋 良美	物質構造科学研究所		